



活動報告



**水道基礎講座（東京会場第1回：6月3日～5日、第2回：6月10日～12日、
大阪会場第1回：6月17日～19日、第2回：6月24日～26日）**

水道業務に従事する新規採用職員（事務系・技術系）の方々335名（東京会場第1回93名、第2回92名、大阪会場第1回75名、第2回75名）の参加を得て、「水道概論」、「水道経営」、「水道システム概論」について研修を実施した。

第802回抄録委員会（6月3日）

テーマ別抄録及びオムニバス記事作成について審議を行った。

令和8年度第1回理事会（6月4日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「公益社団法人日本水道協会の会務」、報告事項2「『日水協 NEXT ビジョン』の策定」について報告した。

続いて、議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会役員報酬等規程の一部改正について」、第2号議案「令和7年度公益社団法人日本水道協会会計決算について」、第3号議案「会員の入会について」が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。

令和8年度第1回運営会議（6月4日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「中東情勢の影響を踏まえた水道用資機材の安定調達に向けた支援等について（緊急要望）」、報告事項2「令和9年度水道関係予算の確保等に関する要望について（書面審議）」、報告事項3「AI 脅威に対する国土交通分野のサイバーセキュリティ対策強化に関する官民対話」、報告事項4「『日水協 NEXT ビジョン』の策定及び水道事業の支援強化に向けた事務局組織の見直し」、報告事項5「『水道の基盤強化ミーティング』の実施状況」、報告事項6「令和8年度水道イノベーション賞・水道イノベーション広報大賞の募集」、報告事項7「令和8年度体験型水道イベントの実施」、報告事項8「令和8年度情報発信スキルアップセミナーの開催」、報告事項9「『水道料金改定業務の手引き』の改訂」、報告事項10「『水道施設管理技士資格制度』～国土交通省登録資格への登録」、報告事項11「IWA（国際水協会）世界会議・展示会（グラスゴー）」、報告事項12「第68回水道週間」について、それぞれ事務局から報告があった。

続いて議案「令和9年度水道関係予算の要望について」が上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、議案の決議に基づき、出席委員により関係国会議員並びに国土交通省、環境省、総務省及び財務省に対し陳情を行った。



自由民主党国土・建設関係団体委員会委員長
国定 勇人 衆議院議員



自由民主党国土・建設関係団体委員会副委員長
米内 紘正 衆議院議員



自由民主党水道事業促進議員連盟幹事長
盛山 正仁 衆議院議員



自由民主党水道事業促進議員連盟事務局長
川崎 ひでと 衆議院議員



国土交通省への陳情



環境省への陳情



総務省への陳情



自由民主党 こうらい 啓一郎 衆議院議員

第170回水道事業管理者協議会（6月5日）

はじめに、水道イノベーション賞受賞取組のその後として、浜松市上下水道部の野口氏より、浜松市上下水道キッズサイト「すいすいクラブ」による広報活動の現状と展開と題した発表が行われた。

次に、情報交換事項として、「①緩速汚過池の運用について」、「②水道施設再整備基本構想の策定について」及び「③施設整備計画の実効性確保に向けた課題整理」の3題について情報交換が行われた。

最後に、事務局から、「①水道の基盤強化ミーティングについて」、「②水道事業アドバイザー制度について」、「③水道料金改定業務の手引きの改訂について」、「④体験型水道イベントの実施について」及び「⑤情報発信スキルアップセミナーについて」の報告を行った。

浄水場等設備技術実務研修会（東京会場第1回：6月9日～12日、第2回：6月23日～26日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々25名（東京会場第1回12名、第2回13名）の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用し、ポンプ実流試験装置を使った実習等、機器類の運転・操作を体験するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

第204回水道統計編纂専門委員会（6月16日）

はじめに、議題1「正副委員長の互選について」を上程し、委員長に久留島横浜市水道局施設部技術監理課技術指導係長が、副委員長に佐藤東京都水道局総務部企画調整課課長代理（企画調整担当）が選任された。

続いて、議題2「水道統計の経年分析（令和6年度）について」を上程し、水道協会雑誌8月号掲載に向け、方針及びスケジュールについて事務局より説明を行った。

この他、報告事項として事務局より委員会の年間スケジュールや水道統計作成の目的について報告を行った。

第1046回会誌編集委員会（6月24日）

本誌6月号の編集方針、投稿原稿の査読、水道協会雑誌論投稿規程の改正、令和8年度有効賞の選考等について審議を行った。



令和8年度第2回理事会（6月25日）

青木理事長が議長となり、報告事項「公益社団法人日本水道協会の会務」についてを報告した。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「令和7年度公益社団法人日本水道協会会計決算の一部修正について」、第2号議案「公益社団法人日本水道協会第108回総会の運営」、第3号議案「会員の入会」について計3題が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



第108回総会（6月25日）

第108回総会が、砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において、来賓、会員、関係者約370名の参加を得て、盛大に開催された。

開会式においては、日本水道協会を代表して青木理事長から挨拶があり、次いで国土交通省石井上下水道審議官（代読：松原大臣官房審議官）、総務省の福島大臣官房審議官から来賓祝辞があった。





本協会代表挨拶：
青木理事長



祝辞：国土交通省大臣
官房上下水道審議官
(代読：松原大臣官房
審議官)



祝辞：総務省自治財政局
福島大臣官房審議官

開会式の後、定款の定めにより青木理事長が議長となり議事に入った。

第1号議案「公益社団法人日本水道協会役員の選任について」、事務局より提案資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり新役員を決定した。

続いて、第2号議案「公益社団法人日本水道協会運営会議委員の選任について」、事務局より提案資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり新委員を決定した。

第3号議案「公益社団法人日本水道協会役員報酬等規程の一部改正について」、事務局より提案資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

第4号議案「令和7年度公益社団法人日本水道協会会計決算の承認について」、事務局より提案資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

なお、第4号議案については、事務局の説明に続き、監事を代表して尾根田 勝氏から監査報告があった。

次に、報告事項として「令和8年度公益社団法人日本水道協会会計予算」、「令和9年度水道関係予算の陳情」について、事務局より報告を行い、本総会の議事を終了した。

総会終了後、「強靱で持続可能な水道の構築に向けて」と題し、国土交通省水管理・国土保全局水道事業課長筒井 誠二氏を講師に迎え、特別講演を開催した。

特別講演後、出席正会員により、地元選出国會議員に対し、陳情活動を行った。



監査報告：尾根田監事



特別講演の様子



講師：国土交通省
筒井水管理・国土保全
局水道事業課長

令和8年度第3回理事会（6月25日）

青木理事長が議長となり、議案「公益社団法人日本水道協会第109回総会の開催及び開催通知の送付について」が上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。



企業会計基礎研修会（6月26日）

経理業務に従事する方々55名の参加を得て、「企業会計の基礎」（講師：長岡千晶 税理士法人長岡会計 公認会計士・税理士）について、企業会計の概念から勘定科目、決算書類の見方に関する研修を実施した。